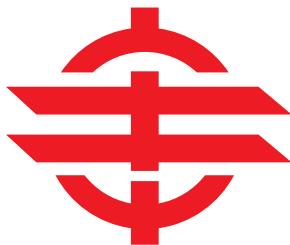


ぬく
温もりの海郷 渡名喜



広報 となき

2017
2月号
FEBRUARY

主な内容 CONTENTS

- | | | |
|-------------------------|------------------------|----------------------|
| ● こんにちは赤ちゃん 2 | ● 地震津波防災訓練 3 | ● 税務署からのお知らせ 5 |
| ● 出初め式 2 | ● ハロウィン 3 | ● 無期転換ルール 5 |
| ● 離島フェア 2 | ● 救急救命処置合同訓練 4 | ● 役場からのお知らせ 6 |
| ● フクギ指定市町村連絡協議会 3 | ● エコファーマー認定交付式 4 | |
| ● 職業体験 3 | ● 農産物直売所 4 | |



【編集・発行】

渡名喜村役場 総務課

〒901-3692 渡名喜村1917番地の3

TEL:098-989-2002・2317・2066 FAX:098-989-2197

E-mail:tonaki_soumu001@vill.tonaki.okinawa.jp

人口と世帯

平成28年12月末現在

総人口	384人
男	206人
女	178人
世帯数	219世帯



こんにちは赤ちゃん

比嘉 一惺くん

10月24日生まれ

父:比嘉宏明
母:比嘉アリサ



渡口朝陽くん

12月30日生まれ

父:渡口幸太
母:渡口渚



体重2、3kg、身長45cmで生まれました。ミルクをよく飲み、元気にすくすく成長しております。これから姉と一緒に走り回ったり遊んだりする日が来るのが楽しみです。

村民の皆様、これからも家族一同よろしくお願いいたします。

輝く朝陽のように希望に満ち、その優しい光で、周りを暖かく幸せな気持ちにするような人になつてほしいという、願いを込め命名しました。家族5人これからも頑張っていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



出初め式



渡名喜村消防団の出初め式が、1月6日、村内にて行われました。役場団員や地域の団員らが村内に設置された消火栓の点検確認や放水訓練を実施、災害から地域を守る決意を新たにしました。



離島フェア

第28回離島フェアが、11月25日から27日まで、セルラーパーク那覇にて開催されました。18離島市町村から127社、1092品目が展示、販売され、13万人を超える人々が訪れました。本村からは特産品のもちきび、クッキー、漬物や海産加工品等が販売され完売、村ブースにて観光パンフレットの配布や「ふくぎのパーちゃん」が登場するなど、渡名喜村の魅力を来場者に発信しました。今年は「おくなわ」から離島5村の特産品カレーが販売され、本村の特産品である島人参が入ったグリーンカレーは大好評でした。

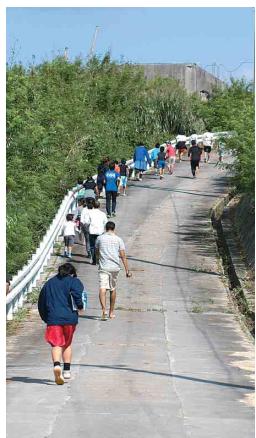


フクギ指定市町村 連絡協議会

11月21日に多良間村にて、第3回フクギ指定市町村連絡協議会が実施され、沖縄県、本部町、恩納村、読谷村、多良間村、久米島町、本村が参加しました。フクギ講習会、多良間村内の包護林、塩川御嶽などのフクギ林視察や、協議会参加者と多良間村民が参加したフクギ苗作り体験が行われました。



地震津波防災訓練



国連が定めた「世界津波の日」の11月5日を前にした4日、全国で緊急地震速報の発信訓練が実施され、村でも防災訓練が行われました。

当日は、全国瞬時警報システム（ジャラート）を活用し、防災無線にて村民へ避難指示を広報、役場職員や消防団員などが村内にある各避難場所へ村民を誘導するなどの実践的な訓練が行われました。

2日には、渡名喜幼小中学校の児童生徒や職員を対象にした訓練が実施されました。



恒例のハロウインパレードが、10月31日、村内で開催され島の子どもらが参加しました。思い思いのハロウイン仮装に身を包んだ子どもらは「トリック・オア・トリート。（お菓子をくれないと、いたずらしちゃうぞ。）」と言いながら、村内の各家庭や事業所を訪ねました。

救急救命処置 合同訓練

救急救命処置合同訓練が、10月25日、村内で実施され、診療所職員、消防団員および消防指令センター職員が参加しました。危機管理意識の維持やスキル向上を目的とした訓練が、港での急患発生時を想定して実施され、関係機関の連携を強化しました。



平成28年度

エコファーマー認定交付式

平成28年度のエコファーマー認定証の交付式が10月20日、渡名喜村役場にて行われました。エコファーマーは持続性の高い農業生産方式に取組む農家を支援する制度で県が認定します。渡名喜村では、上原學さん、比嘉米子さん、宮平譲さんが認定されました。



農産物直売所

1月10日より、農産物直売所が共同集荷貯蔵施設で毎日開催しています。

「家庭菜園の余った野菜、規格外の野菜を捨ててしまうのはもったいないので販売できる場がほしい」という村民や、「渡名喜村の野菜を買いたい」という観光客の要望から実現しました。開催初日は、多くの葉野菜が出品され完売しました。皆様のご参加をお待ちしています。

〈お問い合わせ先・経済課〉

場 所:共同集荷貯蔵施設
日 時:毎日午前9時から午前10時まで
参加費:無料
販売価格は出品者にお任せ





北那覇税務署からのお知らせ

便利な

申告書の作成は

確定申告書作成コーナーで!!



画面の案内に従って金額等を入力すれば、税額などが自動計算され、申告書や青色決算書などを作成できます。

所得が「給与又は公的年金」のみの方は必見!

「確定申告書等作成コーナー」って難しそうだなという方へ



給与所得者又は公的年金所得者の方向けの申告書作成画面を新設しました。
初めての方でも操作がしやすい画面となっておりますので、是非ご利用下さい。

所得税及び復興特別所得税・贈与税の申告・納税は

3月15日(水)まで

個人事業者の消費税・地方消費税の申告・納税は

3月31日(金)まで

詳しい情報は国税庁のホームページの確定申告特集をご覧ください。 国税庁



渡名喜村役場では、2月16日(木)から3月15日(水)まで確定申告を受け付けます。(会場:役場2階)

お問い合わせ先 総務課 税務係 ☎098-989-2002

沖縄労働局からのお知らせ

事業主の
皆さんへ平成30年4月1日より「無期転換ルール」の
本格的運用が始まります!

～大丈夫ですか?「無期転換ルールの導入」と「有期特別措置法の特例申請」の準備～

「無期転換ルール」とは? (労働契約法18条)

同一の使用者との間で、有期労働契約が通算で5年を超えて繰り返し更新された場合、労働者の希望(申込み)により、期間の定めのない労働契約(無期労働契約)に転換できるルールです。

◆「無期転換」へのメリット◆

- ①雇用に対する不安を払拭することで、業務に対する意欲や能力の向上
- ②優秀な人材の確保や定着、従業員の離職の防止など

「無期転換ルール」の特例

(有期特別措置法)

定年後引き続き再雇用される有期契約労働者(継続雇用の高齢者)については、事業主がその特性に応じた雇用管理に関する特別の措置(※)を講じた場合、その事業主に引き続き雇用される間は、無期転換申込権が発生しません。

なお、特例の適用にあたっては労働局へ計画認定申請書の提出が必要です。

- ※例えば、高年齢推進者の選任、短時間勤務制度、
作業施設・方法の改善、健康管理・安全衛生の配慮など

※「無期転換ルール」の注意点!!

- ①通算契約期間のカウントは、平成25年4月1日以後に開始する(更新する場合を含む)有期労働契約が対象です。
- ②無期労働契約の労働条件(職務、勤務地、賃金、労働条件など)は、別段の定めがない限り、直前の有期労働契約と同一になります。別段の定めをすることにより変更も可能です。なお、無期転換後の労働条件を低下させることは、無期転換を円滑に進める観点から望ましいものではありません。
- ③無期転換を希望しない(申し込まない)ことを契約更新の条件とするなど、無期転換申込権を事前に放棄することは、法の趣旨から無効と解されます。
- ④契約の更新がなく契約終了となる場合、雇止めの法理(労働契約法19条)が適用されます。

【お問合せ】沖縄労働局雇用環境・均等室 (TEL:098-868-4380)まで

役場からのお知らせ



地方消費税交付金(社会保障財源化分)の充當先について(平成27年度決算)

平成26年4月1日から施行された消費税及び地方消費税の税率引き上げに伴い、増収となった地方消費税交付金については、その使途を明瞭化し、社会保障施策に要する経費に充てるものとされている。

平成27年度「渡名喜村一般会計決算」における社会保障施策関係費への充當状況については、下記のとおりである。

[歳入] 地方消費税交付金決算額

(単位:千円)

総額	従来分	社会保障財源化分
6,588	3,462	3,126

[歳出] 地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる社会保障施策に要する経費

総額
874 千円

(単位:千円)

区分	平成27年度 決算額	財源内訳			
		特定財源		一般財源	
		国県支出金	その他	左記のうち引き上げ分の 地方消費税交付金	
社会保険	社会福祉協議会 運営費補助費	7,000	0	0	7,000 3,126

沖縄地区官庁OPENセミナー

～開催のお知らせ～

直接、国の機関を訪問し、職場見学をしながら業務説明を受けることができるセミナー（事前予約制）です。

沖縄地区官庁OPENセミナー

開催日	事前予約期間	開催場所	プログラム内容	参加対象
3月1日(水)～ 3月3日(金) の いずれか(※)	2月6日(月) 10:00～ 2月23日(木) 17:00	県内所在の各機関 所在地等(23機関)	職場見学、業務説明、 職員との座談会、 質疑応答等 各機関により、実施 するプログラム内容 が異なります。(※)	どなたでも参加可。 (既卒者・保護者含む。) ただし、参加には各 機関へ直接電話又 はメールによる参加 予約が必要となります。(※)

※参加機関一覧、各機関ごとの開催日時、プログラム内容、参加機関の予約連絡先等の詳細については
人事院沖縄事務所ホームページ <http://www.jinji.go.jp/okinawa/opensemina.html>まで！

■問い合わせ先：人事院沖縄事務所調査課 試験担当 ☎(098)834-8400

急患や緊急時の連絡先は

電話119番

固定電話(I P 電話含む)、携帯電話から「119」へダイヤルすると
沖縄県消防指令センター職員(消防職員)が24時間体制で緊急通報を受け付けします。